



一般社団法人 パブリックサービス

〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目2番22号 名古屋センタービル別館

TEL : 052-228-8162 FAX : 052-228-8163

パブリックサービスホームページ <https://www.giaps.or.jp/hp-1>



2024.7

躍進する中部圏の社会基盤施設整備を 支え続けています

日本の「モノづくり」を支える中部圏において
社会基盤施設整備をより強固なものにしていくためには
公共事業の支援ができる組織が必要との判断から
「建設事業の推進と地域社会の発展に寄与する」
ことを設立目的として
パブリックサービスは発足しました
最先端のテクノロジーを駆使した
技術力の向上に努め
中部圏の更なる発展に貢献します



道路事業



河川事業



砂防事業



ダム事業

人材を人財へ
パブリックサービスを支えているのは

人です

様々な発注者支援業務を行っているパブリックサービスですが
我々が提供しているものはただ一つ
職員の持つ技術力や人間力という「人のチカラ」です
そのため、絶えず人材育成を行うとともに
活力ある職場環境の整備に努めています



中部地域の社会基盤施設整備をサポートする6つの業務を柱に活動

〈資料作成業務〉

公共機関の各事務所で行う諸業務の全般的な支援

- ①設計業務・調査業務の成果、工事に関する資料等の整理、調査・計画・管理に必要な資料の作成
- ②工事等の発注に伴う設計図面、数量等のとりまとめ
- ③公共事業を行う上で必要となる関係者や関係機関との協議・調整に必要な資料の作成

〈用地補償支援業務〉

公共事業の施行に伴う公共用地交渉を中心とした用地取得事務処理を総合的に支援

- ①公共用地取得計画図書の作成
- ②関係住民等への補償方針の説明
- ③公共用地交渉の実施

〈積算技術業務〉

公共工事の発注に伴う工事価格の算出

- ①工事予定箇所の現地調査
- ②工事発注用図面の修正
- ③工事発注に関する数量のとりまとめ
- ④工事発注に必要な工事価格の算出



〈公物管理補助業務〉

河川の点検および河川・ダム・道路の管理における事務手続きの補助

- ①車両及び歩徒による河川及び河川管理施設等の点検
- ②河川法に基づく各種申請書類・届出の受付・協議・審査の補助
- ③ダム・貯水池及び関連施設等に関する操作・監視・情報連絡等の支援
- ④道路法に基づく各種申請書類の受付・協議・審査・指導・取締り等の補助
- ⑤災害時、緊急時における各種データ収集や対応

〈工事監督支援業務〉

公共工事の施工に伴う工事監督の支援

- ①工事の施工状況、使用材料の照合確認
- ②工事の施工に必要な書類の確認及び作成
- ③地元及び関係機関との協議、調整の支援
- ④工事検査等への臨場

〈技術審査業務〉

公共工事の施工業者選定に伴う各企業からの提出資料に対する分析・整理

- ①工事入札参加企業の総合評価に関わる資料に対する確認
- ②工事入札参加企業の技術提案または施工計画に対する分析・整理
- ③工事入札参加企業の評価に関する一覧表の作成

3C(トリプルC)プラン 策定のねらい

パブリックサービス(以下PS)は平成22年の法人設立以来、「人材を人財へ。PSを支えているのは、人です。」のスローガンのもと、発注者支援業務の受託を中心に事業と組織の急拡大を進め、発注者に信頼されるパートナーとしての地位確立に取り組んできました。

そして、今後もPS設立の目的に沿いつつ、様々な社会変化に的確に対応することにより、発注者の良きパートナーとしての役割を担う存在でありたいと考えています。

そのためには、PSがこれから「どのような方向に進むべきか」、「何をしなければならないか」を明確にし、組織と職員が一丸となって進むべき道しるべが必要であると考え、このプランを策定しました。

「進化へのチャレンジ」 3C(トリプルシー)プラン

パブリックサービスは3つのChallenge目標を掲げ
質の高い技術サービスを提供し続けます。

» Challenge 1 »

技術を磨き、継承し、
人材を育てよう

Human Resources



» Challenge 2 »

DXへ果敢に
挑戦しよう

Digital Transformation



» Challenge 3 »

多様性を尊重し
魅力と働き甲斐のある
職場を創造しよう

Respect for Diversity



**TRIPLE-C
PLAN**

計画から工事、管理に至る幅広い発注者支援業務を行っています

■工事監督支援業務

河川、道路、ダム、都市公園等の工事を実施するにあたって、その監督補助業務を行うもので、工事の円滑化や工事品質の確保に欠かせない重要な役割を担っています。具体的には、工事の施工に必要な書類の確認及び作成、工事の施工状況や使用材料の照合確認、地元および関係者との協議や調整の支援、工事検査等への臨場などを行います。



■積算技術業務

河川、道路、ダム、都市公園等に関する工事の設計書作成の支援を行うことで、円滑な工事発注に寄与しています。具体的には、積算に必要な現地調査、工事発注用図面の作成及び数量総括表の作成、積算資料の作成などを行います。



■技術審査業務

公共工事の施工業者選定に伴う、入札手続きに必要な資料の作成・整理を行います。公共工事発注の大半を占める「総合評価落札方式」を円滑かつ中立・公平に進めるうえで、重要な役割を担う業務です。



■資料作成業務

社会基盤施設を整備するため発注者が推進する事業（計画・調査、設計、施工、管理等）全般に必要とされる資料を作成する重要な業務を行います。これに加えて、公共事業を進めるための関係者や関係機関との協議・調整に必要な資料の作成も行います。そのため、幅広い事業への理解と専門知識が必要とされます。



■公物管理補助業務

河 川

河川における公物管理補助業務では、河川及び河川管理施設等の点検業務と、河川管理に伴う事務手続き等の補助を行います。



道 路

道路の公物管理補助業務では、道路法に基づく各種申請書類の受付・協議・審査、指導取締り等の補助、災害時や緊急時ににおける各種データの収集や対応などを行います。



ダ ム

ダムにおける公物管理補助業務では、ダム・貯水池及び関連施設等の操作・監視・情報連絡等の支援と、ダム管理に伴う事務手続き等の補助を行います。



■事業促進PPP（事業監理業務）

これまで、発注者が実施していた業務を、民間の技術力を活用することで効率的かつ短期間に実施できるようになり、近年多く発注されるようになっています。こうした動向を踏まえパブリックサービスでは、大規模事業の「事業監理業務」に人材派遣等で携わっています。



■用地補償支援業務

河川、道路、ダム等の公共事業を施工するためには、事業に必要な土地等の取得が欠かせません。用地補償支援業務では、公共用地交渉を中心とした用地取得事務処理の総合的な支援を行います。



地域社会の持続的な発展に寄与するために社会貢献活動などに積極的に取り組んでいます。

ボランティア・サポート・プログラムの協定を締結!



国土交通省が推進するボランティア・サポート・プログラムの協定を中部地方整備局と締結しました。



清掃活動は、社会貢献事業の一環として各事業所において定期的に歩道や公園、河川敷の清掃、マラソン清掃ボランティアなどを行っています。

「産」×「官」×「学」VRジオ学習 環境省の「環境教育・ESD実践動画100選」に選定されました!

産官学(PS・飯田市・松本大学)による社会貢献事業として、飯田市上村地区(遠山郷)で行ったVRジオ学習会の様子をまとめた短編動画(制作:飯田事業所 柳瀬磨歩)が、環境省の「環境教育・ESD実践動画100選」に選定されました。



※EDS:Education for Sustainable Development

遠山郷VRジオ学習会

「産」×「官」×「学」のVRを活用した子供たち向け環境学習コンテンツの制作・学習会を実施



災害時にドローン活用!! 啓発 社会貢献活動 in 「ひさかた文化祭」

飯田事業所職員10名、飯田市下久堅地区の皆さん719名の参加により、災害時におけるドローンの有効活用等について、動画やパネルによる展示を実施。併せて、ドローンの実機展示とトイドローンの使用体験を実施しました。

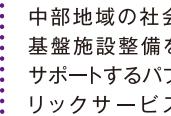


土木学会と連携、映像作成 土木学会選奨土木遺産の映像公開!

土木遺産をドローン等にて撮影・編集し、映像公開しています。土木学会中部支部選奨土木遺産選考委員会と連携し土木学会ウェブサイトへ掲載しています。



流域治水オフィシャルサポーター認定!



中部地域の社会基盤施設整備をサポートするパブリックサービス

は、頻発し激甚化する水災害の現状を踏まえ地域の安全・安心に寄与するため流域治水オフィシャルサポーターの認定を受けました。

ウェブサイト、リーフレット・パネル等への情報掲載、流域治水に関する広報資料の配付・掲示、アナウンスに取り組みます。



広報資料での周知活動



●チラシ



●クリアファイル



●手ぬぐい

ダム印での周知活動

流域治水の要であるダムについて、広く一般の方に理解していただくよう、御朱印(ダム印)による広報を計画。中部地方整備局管内の直轄管理ダム、水資源機構中部支社の管理する治水ダム14ダムについてダム印を作成しました。令和6年4月1日より各ダムで配布しています。



私たちパブリックサービスは、「地域社会に貢献する」一般社団法人です

私たちの仕事は、おもに国が行う社会基盤施設整備を円滑かつ確実に進められるように、さまざまな専門分野において技術力を提供し、高い評価を得ています。また、これらの仕事を通じて、これまで蓄積してきた専門技術力を次世代へ継承していきます。

人を育てる、恵まれた職場環境に感謝

心配性なものですから、就職活動では採用担当の方に、積極的に質問しました。こんな質問して良いのかなという内容でも、構わず聞いていました。そんな中で、パブリックサービスの方は良いところも、悪いところも、包み隠さず正直に答えていただけたという印象を持ちました。こういう方がいる職場なら大丈夫だろと思い、お世話になることを決めました。1年目が積算技術業務で、2年目は資料作成業務をしています。相談する上司は変わりましたが、どちらの方も優しくて親切で、丁寧に教えていただけますので、安心して仕事ができます。仕事のモットーは、「期限は守る」です。一つの仕事を何分割かする計画を立て、出来た、出来ないをチェックします。出来ないときは、なぜ出来なかつたかを考え、全体で計画通りに進められるようにしています。



なかがわ しおり
中川 葵里さん | 名城大学卒

自主性を重んじる教育を実感している



ごとう りつき
後藤 立樹さん | 愛知工業大学卒

「発注者支援業務」に魅力を感じてパブリックサービスを調べたら、6つの業務があり、技術者としての選択肢が多いことも、入るきっかけとなりました。現在は積算技術業務ですが、結構ち密にスケジュールを立てて仕事を進めています。社会人になる前は、自身をかなり大雑把な性格だと思っていたんですが、きちんとできる自分を見せて驚いています。パブリックサービスの良い所は、「過保護でない」点です。1から10まで教えるのではなく、1から3程度教えておいて、後は任せるということです。残りは自分で考えるしかありませんから、自主性を大切にしてくれます。大学の同級生と話す機会もありますが、上司などの人間関係への愚痴が多い。パブリックサービスに入れば分かりますが、そんなことは皆無です。上司を信じて、頼り切って大丈夫です。

一生懸命やっていれば、出来るようしてくれる職場

1年目が積算技術業務、2~3年目には資料作成業務、現在は最初の積算技術業務に戻りました。1年目の先輩の作業を補助するだけとは異なり、現在は1つの仕事を全て担当し、自分で考えながら作業を進めています。未来の後輩たちの中には、私もそうでしたが「仕事がきちんと出来るだろうか」という不安を抱く人がほとんどだと思います。しかし、パブリックサービスなら先輩たちもしっかり見てくれていますので、一生懸命に頑張っていれば、出来るようになります。安心してください。その様に指導してくれた私の元上司だった方は、指示の出し方の的確さ、素早い状況判断、この仕事なら誰にも負けないという得意分野を持つなど、私の理想とする技術者像であり、その姿に近づける様に日々努力をしています。



たきうち いっしん
露木 一心さん | 日本大学卒

Message 職員のメッセージ

企業プロモーションビデオ

<https://www.giaps.or.jp/hp-1/recruit/video.html>



自分に合ってると思った第一印象、それは今も変わらない

1年目は河川の積算業務で2年目が道路の積算業務、3年目が河川の資料作成業務でした。今は事業所が桑名から多治見に、併せて業務も砂防調査の資料作成業務に変わりました。業務が毎年変わって大変なようですが、「分からないことは聞く、聞きにくいことも遠慮なく聞く」の方針で來ましたので、自分なりにこなせてきたと思っています。実際、相談しやすい職場ですし、上司からも色々話しかけてくれるし、優しい人たちばかりです。積算技術業務、資料作成業務を経てその先を考えると、やはり色々な業務を経験することが大切です。資格取得にもチャレンジしていますし、就職前に描いていたこんな技術者になりたいというイメージ通りに来ています。「私の居場所はここだ」と感じた、第一印象は正しかったと思っています。



おがわ ゆうすけ
小川 雄右さん | 大同大学卒

東日本大震災がきっかけとなって土木に興味を

小学6年生の時に東日本大震災のテレビ番組を見て、最初に被災地に入ったのが土木の方たちで、緊急車両を通すための道路を確保するためだと知りました。また、暮らしに欠かせない大きなものを造るという仕事にも魅力を感じ、土木に進む決心をしました。今年から工事監督支援業務になりました。「現場の仕事を覚えたい」と、私から志望しました。工事監督支援業務では発注者や施工会社、さらには地元の方たちとの間に立つこともありますから、コミュニケーション力が求められると感じています。就職活動では、できるだけ長く仕事を続けたいと考えていましたので、女性が働きやすい職場環境が整っているパブリックサービスに決めました。また、「パブリックサービスを支えているのは、人です」のスローガンにも大変に共感しました。



かわきし あづさ
川岸 朱沙さん | 中部大学卒業

組織全体で、若手の人材育成に取り組んできた成果

パブリックサービスでは、2014年から新規学卒者を積極的に採用するようになり、特に若手の人材育成には力を入れてきました。こうした組織全体の取り組みもあり、若手職員からは「何でも相談でき、聞きやすい職場」とか、「上司・先輩に恵まれている」などの声が、多く聞かれるようになりました。私自身も、若い時に悩んだことや、失敗談などのエピソードを交えながら話すように心がけ、若手職員が「この人なら」と心を開いて相談してくれる環境づくりに努めています。パブリックサービスのスローガンは「人材を人財へ」です。職員という人(=財産)があつて初めてパブリックサービスの現在、そして未来があるということです。皆さんもパブリックサービスの人財として、また発注者の良きパートナーとなって、地域社会に貢献しませんか。



企画部事業管理課長 おおはし かずひろ
大橋 一輝さん | 名城大学卒

ワークライフバランス 自分も家族も大切にする 働き方

当法人には、完全週休2日で残業も少なく、子育てを頑張るパパ・ママが多数活躍しています。「子供が熱を出してしまって…」といった急なお休みにも嫌な顔をする社員は一人もいません。産育休も、もちろん実績あり。仕事も続けていきたいけど…家族のことないがしろにしたくない。そんな頑張り屋なあなたが存分に活躍できる環境です。

勤務時間

- ・9時15分～18時00分(名古屋市内の勤務)
- ・8時30分～17時15分(名古屋市以外の勤務)
- ・完全週休2日制(土・日曜日)、祝日、年末年始休暇、夏季休暇、設立記念日休暇等(年間休日数125日)(※R5年度実績)
- ・年次有給休暇：4月採用時 年間「15日」付与(年次有給休暇の繰越制度あり)
- ・休暇の単位は、「1日」・「半日」・「時間」のそれぞれの単位で取得可能
- ・社会保険完備(健康・厚生年金・雇用・労災)
- ・退職金共済制度、財形制度、会員制福利厚生制度「(株)リロクラブ」、人間ドック受診料一部補助(20,000円まで)、インフルエンザ接種全額補助(配偶者全額負担)、借上げ社宅制度レクリエーション
- ・設立記念日設定記念行事ボウリング大会(R5年度実施)、シャインマスカット狩り(R5年度実施)、交流ソフトボール大会(R3年度実施)等、充実したレクリエーションを支援
- ・健康保持・増進を目的として行うグループ活動への支援
- ・妊娠婦・育児・介護休業、子の看護休暇^{※1}及び育児短時間勤務^{※2}制度あり

※1：子どもが小学校3年終了時まで時間単位で取得可能 ※2：子どもが小学校3年終了時まで取得可能

月平均所定外
労働時間の状況
14.12時間/月
(R4年度実績)

年次休暇の
取得状況
13日/年
(R4年度実績)

入職初日より
年次有給休暇
15日付与

休日休暇

福利厚生

各種
休業制度

▲ボーリング大会



▲シャインマスカット狩り



▲交流ソフトボール大会

1ヶ月間、産後パパ育休を取得しました!

産後パパ育休を取得、育児を経験して…



育休を取得するきっかけになったのは、新生児期は成長がとても早いので、親として子どもの成長を見たいと思ったことと、自分が育児の主体となり、妻には休養を充分にとってほしいと思ったから。

子どもの成長と親としての成長を実感できた有意義な時間でした。ぜひ産後パパ育休を取得してほしいです。



出産時育児休業(産後パパ育休)とは

従来の育児休業とは別に、子の出生後8週間以内のうち、最大4週間(28日)休暇を取得できる制度です。(必要に応じて2回まで分割可能)

男性の育児休取得促進のために、男性の育児休業取得ニーズが高い子の出生直後の時期に、これまでの育児休業よりも柔軟で休業を取得しやすい枠組みとして新設されました。制度利用中は**育児休業給付金の支給**や**休業期間の社会保険料免除**といった保障が受けられます。また事業主と労働者の間で合意された範囲内で休業中の勤務も可能です。

中部5県に11の拠点を設け 地元に密着した事業を行っています



職員の主な出身校

名城大学、愛知工業大学、中部大学、大同大学、日本大学、金沢工業大学、福井工業大学、名古屋工業大学、信州大学、山梨大学、岐阜大学、静岡大学、福井大学、千葉大学、岡山大学、高知大学、滋賀県立大学、前橋工科大学、東海大学、大阪産業大学、大阪工業大学、中央大学、東北工業大学、広島工業大学、立命館大学、東洋大学、愛知大学、愛知学院大学、南山大学、岐阜工業高等専門学校、豊田工業高等専門学校、長野工業高等専門学校、東海工業専門学校、名古屋工学院専門学校 他

法人の概要

名 称	一般社団法人パブリックサービス
所 在 地	名古屋市中区錦二丁目2番22号 名古屋センタービル別館
職 員 数	596名(令和6年4月1日)
資格保有数	技術士 5名 / 技術士補 89名 / 1級土木施工管理技士 236名 / 2級土木施工管理技士 44名 / 土木学会認定上級土木技術者 1名 / 土木学会認定1級土木技術者 1名 / 測量士 47名 / RCCM 25名 / 公共工事品質確保技術者I 15名 / 公共工事品質確保技術者II 79名 / 一級建築士 2名 / 1級建築施工管理技士 10名 / 1級電気工事施工管理技士 12名 / ダム管理技士 12名 / 補償業務管理士 4名 / 河川維持管理技術者 9名 / 河川点検士 65名
設 立 目 的	建設技術等に関する事業を行うことにより、建設事業の推進と地域社会の発展に寄与すること
登 録 関 係	建設コンサルタント(建04第9909号) 一級建築士事務所((い-5)第12656号) 労働者派遣事業(派23-302370号) 補償コンサルタント(補06第5051号)

技術センター

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町5番5号 Sonosaki 2金山3階
TEL : 052-829-0081 FAX : 052-829-0082

沼津事業所

〒410-0804 沼津市西条町161 カーニープレイス沼津ビル2階
TEL : 055-941-9436 FAX : 055-941-9437

静岡事業所

〒420-0034 静岡市葵区常磐町二丁目13番地の1 住友生命静岡常磐町ビル7階
TEL : 054-260-5263 FAX : 054-260-4618

浜松事業所

〒430-0803 浜松市中央区植松町265番地15 嶋賀事務所2階
TEL : 053-581-8087 FAX : 053-581-8149

名古屋事業所

〒460-0022 名古屋市中区金山一丁目14番18号 A-PLACE 金山4階
TEL : 052-842-9801 FAX : 052-842-9891

津事業所

〒514-0008 津市上浜町六丁目175番地
TEL : 059-273-5695 FAX : 059-273-5697

岐阜事業所

〒500-8362 岐阜市西荘2丁目4番15号
TEL : 058-214-2561 FAX : 058-214-2562

多治見事業所

〒507-0804 多治見市坂上町六丁目33番地
TEL : 0572-44-7661 FAX : 0572-44-7674

高山事業所

〒506-0055 高山村上岡本町三丁目418番地 垣越ビル3階
TEL : 0577-62-9241 FAX : 0577-62-9251

飯田事業所

〒395-0001 飯田市座光寺4601番地1 レンタルオフィスU 2階
TEL : 0265-52-9141 FAX : 0265-49-6011